

令和3年度 天使の園保育園事業報告書

NO1

I 施設の運営

① 令和3年度 職員動向

令和4年3月31日現在

職種 人数	園長	保育士勤務別		調理員勤務別		看護師	事務会計	幼稚園教諭
	正勤	正勤	パート	正勤	パート	パート	パート	パート
	1	11	3	1	1	2	1	1
小計	1	14		2		2	1	1
合計	21名		*4.3.31 保育士(常勤1名・パート1名・園長退職)					

② 3年度児童の動向(入園日 毎月1日付 退園日月末)

年度 月	進級	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	充足率
新入園児		4	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	6	
在園児	66	70	72	72	72	72	72	72	72	72	72	72	72	862	119.7%
退園児		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	19	19	
2年度比較		70	70	72	78	77	77	77	77	77	80	80	80	915	127.0%

※ 令和3年度は調整年度に当たり入園児数が120.0%以内制限されていた。

③ 職員会議他開催状況

名称 月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計					
職員会議	4/19	5/19	6/22	7/20	8/19	9/21	10/19	11/22	12/20	1/24	2/22	3/17.3/28 .3/30	14					
ミニ会議	4/20	5/20	6/23	7/21		9/24	10/25	11/24	12/17	1/25	2/24	3/17.3/28	12					
各種委員会	危機管理委員会		環境部		地域子育て支援部		園内研修委員会		図書委員会		食育プロジェクト委員会		給食部委員会		衛生管理部		研修委員会	
新任職員 勉強会 所要時間 1回 60分	保育士: 中村果倫=6/3 7/6 8/11 9/3 10/29 11/8 12/23 内容=*日常保育の中での環境整備と保育 *法人の起源と精神 *法人の基本方針 理念 保育目標等々 *環境整備と保育や他の業務との関係と職業人としての心構え *保育士としての業務の捉え方 *衛生関係(痙攣 感染症対策他)																	

※職員会議中(13:25~14:30)は短時間勤務者に子どもの午睡中のチェックを依頼、60分では消化できないことも多いが準備等々で時間短縮を図るほかない。

※会議中は研修報告まではできないので今年には年に数回にわたって月1回の職員研修日に報告会を行う

※職員会議を子どもの午睡中にするようになってから11年経過するが職員の勤務外の負担が軽減されることはよいことであるが多少は時間に追われることもあっている。

※今年度は各種部会の活動の振り返りが十分ではなかったが、少しずつ自主的な流れができていように見える。

※子どもの午睡中に数多くの目には見えないところでの業務を消化していることに驚きとともに感謝したい。今年度は職員の積極的な動きが目にとまった。特に大きな行事等に関しては計画的に取り組みスムーズに運営されていた。

※職員会議の前に法人の精神について園長は短い講話に取り組む。会議の短い時間の中で小さいことの積み重ねを経験されることは必要なことと思っている。職員も宗教や思想も異なる中で同じ精神で子どもたちの命にお仕えすることは大変な努力であろうと察する。しかし法人の精神が柱にあることこそが本園の精神の中心にないといけないことも事実であろう。大切なことと思う。創設者の書物や法人及び宗教書や年間を通しての教会歴からくる聖人や祝日等をできるだけ朝礼等で伝達しながら十分ではないが続いている。

3) 歌のレッスン	毎月第1 第3 火曜日	<p style="text-align: right;">NO3</p> <p>*歌のレッスン開始は2008年(令和20年)4月 月2回第1.3火曜日に開催 本年度で継続14年経過。 *レッスンの効果は絶大である。今年度も3/18 県立劇場において予定されていたお花見コンサートもが新型コロナウイルス感染症の影響で中止となる。 *卒園する子ども達はこの歌のレッスンを通して、言葉をはっきり発音する事、声を出して自分の用事を伝えられること、自分の考えをまとめて他に伝えられる子どもに成長する学習のチャンスが与えられていることを感謝したい。 永年講師の岩代千加子先生ご指導頂ける事を感謝したい。</p>
4) ダンスの レッスン	毎月第2 第3 火曜日	<p>*カントリーダンスのレッスンの開始は2009年(令和21年)4月 月2回第2.4火曜日に開催 本年度で継続13年経過 *ダンスのレッスンは楽しみながら全児童が体力向上を目指し、よい効果を上げている。体全体でリズムを取りながら全身で踊ることは非常に益あることと思う。体力向上とリズムカルに身をこなすこと及び団体での活動において他者を考えられる子どもに育つことを期待するとともに生活と心身の活性化のためにもよいことと思う。 *0歳児を含む園全体で活動に参加できることは非常に良いことと思われる。未満児も体でリズムをキャッチしながら音楽を楽しみ体で表現できるようになるだろうと思われる。 永年講師の衛藤芳枝先生にご指導を頂ける事を感謝したい</p>
5) 体育教室	毎週水曜日 年長児	<p>*年長児は年間を通して各種の技能を身につけることができている。学校に就学する際に身につけておきたい体力や技術、仲間間の関係性や社会性等々を卒園までには身に付け、健全育成と就学前の準備を実践することが出来るように期待している。 *季節と子ども達一人ひとりに応じた体力づくりの指導と活動を実践されている。 30 数年に及び人材を派遣し続けて頂いているトヨタ体育教室の指導者及び職員の方々に心から感謝したい。</p>
6) 親子参加行事	<p>*今年度はコロナ禍の中、親子行事は中止となった。 保護者の参加なしで子どものみで実施した行事は多かった。保護者の皆様はやむを得ない状況であったため保護者の皆様も了解されていたようである。 11/10の保育参観だけは実施 92.5%の方が参加されていた。</p>	
7) 保護者支援 個別面談	<p>*感染を避けるために中止とする。 *個別面談等々の相談等に於いてはその都度対応する。ただ行事としての取組は避けた。</p>	
8) 保護者との連携	※連携手段	<p>連絡帳 園便り クラス便り 隔月発行のすくすく便り(保健衛生) 隔月発行の給食便り(食育) 送迎時の個別対応 *お便りやアンケート等に対して保護者からの反応が少ない。</p>

	※「保護者の会」 との関わり ※諸行事の取組	NO4 *今年度で13年目に入るが1歳から3歳までの「フッ素塗布」の年間3回分の代金と薬品代を「保護者の会」の会費の中から拠出 4～5歳児の年間通してのフッ素洗口の代金の半分は会費の中からの拠出金で、残りの半分は《オラブリス洗口用顆粒11%》液は熊本市からの補助があっている。すべての子どもに公平性が図られ健康維持と向上が図られていることはありがたい。 *殆どの行事はコロナ禍において中止、縮小のため保護者からの支援はなかったが、保護者の会及び皆様からは感謝の言葉が多く寄せられていた。「園は子ども達のことを第一に考えて良くして下さるので有難い。皆さんで感謝しています。」との言葉が多く寄せられていた。保護者の皆様のご好意に感謝したいし、職員の熱意が伝わって有難く思う					
9) 3歳以上児の虫歯保有者数	率 \ 年度	R3年度	R2年度	R1年度	H30年度	H29年度	H28年度
	被保険者数	38	39	41	44	37	37
	虫歯保有者数	5	8	13	18	5	8
	虫歯保有者率	13.1%	20.5%	31.5%	40.0%	13.5%	21.0%

*保護者に治療を進めるも受け止める保護者も限定的であり期待が持てない部分もある。就学前になってばたばたと治療に連れて行かれる方もあったがそれはまだ良しとしても、虫歯のままでの生活や活動に影響してくるであろうことを考えると、園としてももっと真剣に訴える必要があるかもしれない。子どもたちの心身の健康を保障するためには必要なことと思われる。

3年度

上記の結果から見える事：3年度は園全体で虫歯根絶を図ったが100%とはいかなかったが、子どもたちの口腔衛生及び感染症予防のためにも必須と思われるのだけど・・・今後も継続しての指導が必要と思われる。

10) 宗教教育と園内月目標

月	宗教目標	全体目標		月	宗教目標	全体目標	
4月	復活	感謝	ありがとうの心	10月	天使	親切	優しい親切な心
5月	マリア様	協力	約束を大切にし助け合う心	11月	神への賛美	労働	喜んでお手伝いをする心
6月	イエス様	自制心	我慢する心	12月	主の誕生	献身	人に尽くす心
7月	自然界	尊敬	人を大切に思う心	1月	聖家族	自信・計画	自分で考え選び取る心
8月	平和	自主性	よいことを進んでする心	2月	主の友達	自覚	自分のことを人に伝える強い心
9月	めぐみ	寛容	誰とでも仲良くする心	3月	感謝	希望	卒園・進級を喜んで迎える心

- *「神様がいつもともにいてくださる」ことを通して命の大切さを知り、ともに生きていくことの大切さ、集団生活の中で学ぶことの大切さを保育の中で伝える。
- *「神様のお話の時間」：園全体として定着してきた。保護者や地域の方々からも「法人（保育園）としての理念 方針」がはっきりしているので安心して預けられるとの評価もある。
- *聖歌 祈りが保育の中でスムーズに溶け込めるような雰囲気の日頃の保育の中で大切にしている。祈りを遊びや何気ない戯れの中でも聖歌を歌ったり聖歌の替え歌を作ったりしている歌が聞こえてくる。神様がいつもともにいてくださることへの信頼とお互いが大切にしよう心が育ってくれたらと願う。
- *聖歌の声がきれい。歌のレッスンによって発声が身についてきているように思う。
- *神様のお話の方法：紙芝居 素話 が主であった。週の始めの月曜日の最初の時間を『神様の話の時間』として設定している。保護者の声として・・・神様の話と接して「心の教育」をしていただけるので子どもたちも優しく素直に育ってくれて嬉しいとのことが何通も届いている。

11) 安全・危機管理について

N05

- *送迎時の駐車場の有効利用については毎度注意を繰り返すといけない。駐車状況が良くない。一部には自分勝手に人のことは考えなしに好きなように駐車する人もいる。駐車場内での立ち話が目立つ。
- *安全管理についてのマニュアルはH23年度に作成済みであり、その都度注意を促すための文書も配布しているが、やはり同じことを繰り返し指導する必要性を感じる。
- *年度の始めまた途中からも「駐車場の利用に関して」のプリントを配布。今年度は数回注意を呼び掛けるが効果がない。お迎えの状況にしても禁止事項が守れていなかったり直接注意をしても響かない保護者が何組もあった。注意事項を根気よく伝えたりしている。
- *建物の管理 遊具の管理 戸締り 火気戸締り 等々に関しても十分な注意を払い、日誌に記録するなどして努めている。

12) 意見要望等に関する受付結果報告

日	内	検 討 結 果
	本年度特に要望等無し 苦情解決第三者委員の皆様にはその旨報告致しました	

13) 交通安全指導日誌

月	ひよこ組	りす組	うさぎ組	ぱんだ組	きりん組
4月	・修道院へ			・紙芝居「へんしんクックママ」 ・散歩(渡鹿公園)→徒歩	
5月					
6月				・散歩(歩道橋)→徒歩	
7月					・お泊まり保育(カントリーパーク)→電車・タクシー
8月					
9月					
10月	秋の遠足(渡鹿公園)			・紙芝居「ムーミンとあめ」 ・散歩(県警機動隊前)→徒歩	
				・秋の遠足(中川鶴公園)→徒歩 ・散歩(中川鶴公園)→徒歩	
11月	園外保育(渡鹿公園)			園外保育(堂免公園)→徒歩	
				・勤労感謝デー(県警機動隊)B→徒歩, (中央消防署)A→徒歩	・防犯訓練(渡鹿公園)→徒歩 ・県下一斉ボランティアの日(渡鹿公園)→徒歩
12月				・散歩(渡鹿公園)→徒歩	・シルエット劇場(市民会館)→バス、徒歩
1月					
2月					

3月	・散歩(渡鹿公園)→徒歩	・散歩(渡鹿公園)→徒歩	・散歩(渡鹿公園)→徒歩	・散歩(渡鹿公園)→徒歩	・修園遠足(熊本博物館・二の丸公園)→マイクロバス・徒歩 ・散歩(渡鹿公園)→徒歩	NO6
反省	<p>・今年度も新型コロナウイルスの影響で、例年参加していた園外での活動が中止となることもあった。</p> <p>・紙芝居や絵本等を通しての交通安全指導が乏しい。様々な形で交通安全・交通ルールについて触れていけると良いと思う。</p>					

14) 絵本貸し出し利用状況

月	第1週	第2週	第3週	第4週	第5週	計
4	新型コロナウイルス感染拡大防止の為 貸し出し休止					
5						
6						
7						
8						
9						
10						
11						
12						
1						
2						
3						
合計						

15) 絵本貸し出し利用状況

・過去との比較

年 度	貸し出し日数	年間貸し出し数	1回平均
令和元年度	27日	1090冊	40冊
令和2年度	6日	231冊	コロナウイルス感染症流行
令和3年度	0日	0冊	0冊

年 度	年間児童数(充足率)	年間貸し出し冊数	絵本登録冊数	紙芝居登録冊数
令和元年度	931名 (129.3%)	1090冊	2549冊	622冊
令和2年度	915名 (127.0%)	231冊コロナ感染症流行	2533冊	662冊
令和3年度	862名 (119.7%)	コロナウイルス感染症流行	2538冊(古本処分)	690冊

反省

今年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため絵本の貸し出しが行えなかった。図書便りの発行も貸し出しがないためおろそかになってしまい反省している。追加の絵本や紙芝居はこまめに登録するように心がけた。今年度の新しい絵本は5冊と例年より少なかったため、次年度は図書の購入にも係として携わっていきたいと思う。

※次年度に向けた意見

NO7

- ・貸し出しができない期間は、園内だけでも絵本に触れる機会が増やせるように「絵本の日」と称して子どもたちが自分で図書室内の絵本を選び、以上児は自分で選んだ絵本を読む時間を設け、未満児は選んだ絵本を職員に読んでもらえるような機会を作れるように働きかけたい。
- ・図書日より貸し出しがなくても最低でも年2回は発行する。
- ・絵本の貸し出しの再開がいつでもできるように準備をする。
- ・貸し出し用の園児バーコードは年度初めに新たに作成する。

II 健康管理の実施状況

1) 月別在籍者数 内科健診結果報告 5月の検診はコロナウイルス感染症流行により中止

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
0/70	2/72	0/72	0/72	0/72	0/72	0/72	0/72	0/72	0/72	0/72	0/72

2) 受診結果内容 受診日：R3.11.9 (火) 今年度は1回のみ

ひよこ組 (0歳児)	ひよこ組 (0歳児) (欠席者：3名)	全員異常なし
りす組 (1歳児)	りす組 (1歳児) (全員出席)	全員異常なし
うさぎ組 (2歳児)	うさぎ組 (2歳児) (欠席者) 1名	MA 心雑音
ぱんだ組C (3歳児)	ぱんだ組C (3歳児) (欠席者：1名)	全員異常なし
ぱんだ組B (4歳児)	ぱんだ組B (4歳児) (全員出席)	全員異常なし
きりん組 (5歳児)	きりん組 (5歳児) (全員出席)	EI・・・軽度側弯症

※欠席者は後日受診済

3) 蟻虫検査

採取日・・・3.5.11～5.12	検査日 2.5.14	全園児 (一)
検査費用・・・一人 121円 保護者負担		
検査目的・・・プール及び水遊びを行うため。		
検査会社・・・パソラボ 〒860-0834 熊本市南区江越 1-22-11 TEL 096-359-3500		
*検査及び費用に関してはH29年度より国の指針で園の選択に任されている。		
登園としては感染症等に対応するために継続		

4) 口腔衛生

指導医師	嘱託歯科：よしざき歯科医院	場所：園より徒歩3～4分程度の位置
フッ素塗布	対象児：1歳児～3歳児 年3回 費用：全面的に保護者の会負担	薬品代：26年度途中までは園負担 それ以降は保護者の会負担
フッ素洗口	初回はH15.11.10開始 17年5カ月継続	対象児：4歳児～5歳児 26名 月～金曜日励行
評価	虫歯に罹患した子どもの治療に保護者の方も積極的であってほしいと思う。依然と比較すると患児とその本数も減っているように思う。	

5) 歯科検診受診数

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
人数	0/70	2/72	0/72	0/72	0/72	0/72	0/72	0/72	0/72	0/72	0/72	2/72

検診結果受診状況 R3.5.27

ひよこ組 (0歳児)	(欠席者：なし)	全員異常なし
りす組 (1歳児)	(欠席者：緒方)	全員異常なし

うさぎ組 (2歳児)	(欠席者:梅田)	F…虫歯 2本	NO8
ぱんだ組C (3歳児)	(欠席者:なし)	D・虫歯 2本 N…虫歯 1本	
ぱんだ組B (4歳児)	(欠席者:なし)	B…虫歯 1本 H…虫歯 2本 J…入欠損 4本	
きりん組 (5歳児)	(欠席者:なし)	F…1本 M…治療済み 2本	

※欠席者は後日受診致します。

6) 園内投薬預かり状況

令和3年度 園内預かり投薬状況

月	ひよこ組 0歳	りす組 1歳	うさぎ組 2歳	ぱんだ組 3,4歳	きりん組 5歳	計
4		3	3			6
5					2	2
6		1	2	1		4
7						
8		1	2			3
9			1	1		2
10	1		1		1	3
11	1	1	1			3
12	1					
1			2			2
2			1			1
3						
計	3	6	12	2	3	26

* インフルエンザ等流行するような疾病がなかったため預かり投薬が少なかった。

近年になく預かり投薬が少ない。子どもたちも健康に恵まれていることの証しともいえるし、保護者の協力もあったことと思う。

7) 登園許可書提出状況

目的と主旨＝保護者の自己診断による受診拒否と集団生活による感染防止*当園の「運営管理規定」第24条 保健衛生管理に従い《・・・環境衛生の保持に心がけ、衛生知識の普及、伝染および伝染性疾患の感染防止を行い、入園児の保健衛生について…実施しなければならない》のもと感染性の疾患が明らかになった園児に対して自宅養生を指導し、登園の際には登園許可書の提出を求めている。第21条(同上)子ども又は子どもの同居家族に伝染病の発生により、他の子どもに感染する恐れがあると園長が認めたときは休園を命じることが出来る。

令和3年度 登園許可書提出状況

病名	ひよこ組	りす組	うさぎ組	ぱんだ組	きりん組	計
胃腸炎	1	2	3	2		8
突発性発疹症	1	2				3
溶連菌感染症			1			1
水痘	1					1
アデノウイルス	1	5				6
手足口病	3	6	4	1		14
ヘルパンギーナ		1				1
急性咽頭炎				1		1
ウイルス性発疹症	1					1
計	8	16	8	4		36

8) 病児連絡状況 保育園 → 家庭

NO9

	ひよこ	りす	うさぎ	ぱんだ	きりん	計
発熱	20	45	8	3	5	81
発疹	1	1	1	1		4
下痢	1	1				2
耳の痛み				1		1
咳、鼻水	2		1			3
嘔吐				3	1	4
アレルギー症状	1			1		2
目、口からの出血	1			1		2
顔色が悪い						
目の痛み					1	1
計	26	47	10	10	7	100

- ・未満児の発熱が例年と比べてかなり多く手足口病、アデノウイルス感染症が流行した。
- ・今年度はアレルギー症状が出た子ども数名見られた為、職員全体で情報を共有し嚴重な注意が必要だと感じた。
- ・皮膚トラブルが今年が目立っていたように思う。それにより塗り薬を持ってくる家庭が増えてきている。
- ・コロナウイルス対策、予防を徹底していたが家族内感染により園児は2人感染した。気を抜かず徹底していきたい。
- ・年長クラスが1年間一人も大きな病気をせずに登園できたのはすごいことで、喜ばしく思う。

年 度	年間児童総数 (名)	年間罹患児 (名)	罹患率 (%)	年間児童数は制度改革等により変更が大きい。ここでの罹患児は園から家庭に連絡をさせて頂いたケースのみの統計
令和 3年度	862	100	0.11	
令和 2年度	915	110	0.12	
令和 1年度	931	151	0.16	

9) 園内事故発生状況

NO10

日時 性別 年齢	事故の場所と状況結果	応急処置の内容	保護者への連絡・報告
3. 7. 29(木) 男児 (2歳10か月)	午睡の後、手洗い場でウロウロ していて手を洗うよう促されて いて急に泣き出す。	なし。	機嫌が直ったと思うとまた すぐに泣き出すので様子を見 ていると、左腕を使って おらず痛がっている様子。 脱臼かもしれないので病院 に行きますと伝える。
3. 8. 2 男児 (5歳1か月)	うさぎ組のベランダで N 君の 母親が迎えに来たのを知って、 走ってベランダに出て行きそ の後ろを R 君が同様に走って ついていたら「僕のお母さん！」 と言って N 君が R 君を 突き返したら倒れてサッシの 角で額を打った。	止血後、消毒を してガーゼを貼 った。(看護師)	処置している時にお迎え があり、その間説明をす る。
3.9.27 (月) 男児 (4歳11か月)	木のアスレチックの階段で、外 で走っている時に他で鬼ごっ こをして遊んでいた同クラス の男児とぶつかり本児がよろ けて木のアスレチックの階段 で鼻を打つ。	鼻を氷水で冷や す。(担任)	11:45 通院する旨を伝え る。 12:45 受診後、鼻の骨は 折れておらず打撲でしよ うとのこと、自然治癒す ると思いますという診療 内容を母に伝える。降園時 父にその後の様子(打撲し た所は青くなっているが、 普段通り過ごしている) も合わせて伝える。
3.9.29(水) 男児 (3歳0か月)	運動会の練習の為、友達とペア を組み手を繋いで整列をして いた。本児とペアの子が先に歩 き出したので手を引いたとこ ろペアの子が転び引っ張られ た本児も転倒。口元と頭がぶつ かり歯茎から出血していた。	止血とうがい をさせた。(担任)	怪我の状況を伝え、受診す る旨も伝える。祖母が病院 に駆けつけてくれたので 看護師と共に診察に付き 添ってもらった。診察内容 は祖母より母親へと伝達す るとのことであった。
4.2.21 (月) 男児 (4歳1か月)	木のアスレチックの間を通ろ うと走っていた時に、横から走 ってきている友達に気付かず そのまま走り続けぶつかり上 唇を切る。	止血し、氷で冷 やす。(看護師)	戸外遊び中に友達とぶつ かって上唇を切っている ことを伝え、少し傷が深い 為通院するよう伝える。 (通院後) 歯に異常はな く、患部も口内炎用に塗る 薬を塗ってもらって帰っ てきた。お薬も特別もら うものはなかったことを 伝える。

- ・例年と比べ、怪我や事故等の受診がかなり減った。
- ・今年度は環境整備というよりは子どもの落ち着かない行動による怪我が目立ってしまったため日頃からメリハリをつけた生活を心掛けられるように、保育していけたらと思う。

	発行月	内容	号数	発行月	内容
85号	4月	生活リズムを整える 登園前の体温チェック 爪の衛生について もっと大きくなるために	88号	10月	10月10日は目の愛護デー 秋かぜに注意 衣替えについて
86号	6月	虫歯予防デー 歯磨きのポイント 梅雨の時期の注意点 虫歯になりやすい環境	89号	12月	冬の感染症 ・RSウイルス・肺炎 ・クループ症候群 ・気管支炎・溶連菌感染症 ・感染性胃腸炎
87号	8月	夏に多い感染症について 熱中症について	90号	2月	・子どもの訴える症状への対応 ・熱が高い場合 ・咳がひどい場合
<ul style="list-style-type: none"> ・今年度はその月に気になった点や、普段から気になっていることをピックアップし、内容を絞って詳しく書いた。 ・コロナウイルス感染症が流行したため、直接内容に触れることはしなかったが常に予防ができるような内容は取り入れた。 ・風邪や体調不良等の症状が出た場合に家庭でも迅速に対応できるよう、分かりやすく見やすい書き方にした。 					

11) 食育便り＝今年度の年間テーマ 【食育を知ろう】

号数	発行月	内容	号数	発行月	内容
73号	5月	子どものコップ綺麗ですか？	76号	11月	箸について
74号	7月	噛むことについて	77号	1月	体調不良の時の食事について
75号	9月	食欲の秋について	78号	3月	一年間を振り返ってについて

Ⅲ安全管理について

非常災害対策訓練実施報告

実施日	設定	園児数	職員数	感想・反省・特記事項
4/15	幼年消防クラブ 結成式	12/13 (65/70)	20/21	・きりん組のみ結成式参加。消防士から幼年消防クラブの意味や役割の話を聞く。うさぎ・ぱんだ・きりん組はその後DVDを鑑賞する。
4/21	光化学スモッグ 注意報発令時の 避難訓練	65/70	20/21	・初めは何の訓練かわからず、対応に戸惑っていた。ホールへ移動後、話をして理解に繋がった。また緊急時の笛の合図での行動がまだ身についておらず、訓練の必要性を感じた。
4/27	火災 火元：調理室	49/70	16/21	・サイレンの音を聞き、スムーズに避難する事ができた。呼び掛けは声のみで行ったが、未滿時クラスまでは聞こえないようだった。
5/26	火災 火元：調乳室	68/72	19/21	・調乳室近くにいた職員が出火に気付き、笛にて火事の発生を全体に伝え連携を図った。 ・戸外遊びをしていたクラスへの周知が完全ではなかった。 ・消火にあたった職員が火傷。看護師が手当てにあたる。

6/28	地震からの火災 火元：調理室	69/72	20/21	<ul style="list-style-type: none"> ・机の出ていないクラスは、押入れ等 NO12 クラス内で避難場所を探して避難した。 ・地震後なので靴を履いて外へ避難となるが、小さい子程履くのに時間がかかり困難な所があった。
7/26	火災 火元：調理室	57/72	21/21	<ul style="list-style-type: none"> ・口を押えて避難できていた。 ・混合保育中だった為、各クラスサイレン・指示に気付くことができた。 ・ひよこ・りす組の窓の閉め忘れ、エアコンの消し忘れがあった。
7/30	水難訓練 発生場所：以上児用プール (消防署より来園)	56/72	17/21	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもたちの避難誘導がスムーズにいき、職員の連携がよくとれていた。溺れた子への処置も素早くできた。 ・室内にいる看護師への伝達が上手くできていなかったという反省点があった。通報訓練の仕方も全職員に伝えて把握できるようにしたい。
8/19	火災 火元：ヒロセ側隣家	61/72	21/21 実習生 2	<ul style="list-style-type: none"> ・おやつ片付け前だったので、以上児で数名食べていたがスムーズに避難ができた。 ・「園長室前の避難」の指示が室内か外か迷いがあったとの事だったが、火災では基本外へ避難をする事を再確認する。 ・夏場の避難だった為、子どもたちが裸足で避難する際はコンクリートを避け、うさぎ組テラスから避難した。 ・ひよこ組のエアコンの消し忘れがあった。
9/28	火災 火元：学園大男子寮	64/72	17/21	<ul style="list-style-type: none"> ・午睡中の訓練であった為、伝達が全体によく響き渡った。 ・各職員、クラス以外の戸締り等も気にかけておりそれぞれ分かれてスムーズに避難ができた。 ・火災場所によっては、臨機応変な二次避難対応をしていく。 ・りす・うさぎ組のエアコン消し忘れ、りす組・調乳室の窓の閉め忘れがあった。
9/30	台風時における 迎への準備 待機訓練	67/72	16/21	<ul style="list-style-type: none"> ・緊急性を要する避難ではないのでクラスによっては玩具の片付けをしている所もあった。まずは子どもの安全確保が第一なので片付けは後から行うように統一する。 ・むやみに外へ出ないよう子どもに伝えていくよう心掛けていく。
10/18	火災 火元：調理室	68/72	17/21	<ul style="list-style-type: none"> ・サイレンの音に驚く子もいたが、スムーズに避難できた。 ・各クラス椅子もほとんど机の下に入れてあり、保育者の声掛けにより箸も置いて避難していた。 ・職員室・図書室の窓の閉め忘れがあった。
11/18	火災 火元：運動場倉庫	68/72	15/21	<ul style="list-style-type: none"> ・おやつ中のクラスもあり、慌てて泣きながら避難する子どももいた。 ・以上児クラスはサイレン後すぐに耳を傾け、指示通り落ち着いて行動できていた。 ・りす組の窓の閉め忘れがあった。
12/3	火災 火元：修道院 (消防署来園)	69/72	15/21	<ul style="list-style-type: none"> ・初めに避難訓練を行い、ホールでDVD鑑賞を行った。消防士から子ども・職員に避難時の大事なことを話してもらい、改めて窓を閉めることの大切さを学ん

				だ。ひよこ組にはサイレンが聞こえな NO13 かつたがりす組から聞き、スムーズに避難できた。 ・加湿器のつけっぱなし、玄関の閉め忘れがあった。
1/31	熊本市で地震(強度)及び地震による火災 火元：調理室	60/80	19/21	・負傷者有でりす組にて看護師に処置等の連絡をし、避難誘導もりす組の子自ら靴を履き避難していた。 ・ひよこ組はサイレンが聞こえていなかったが、りす組から聞いて避難できた。 ・避難場所でおしゃべりが多く注意を受ける場面もあった。 ・1名裸足の子がいた。
2/9	火災 火元：公務員住宅	56/72	17/21	・公務員住宅がどこにあるかわからない子がたくさんいた。次回からひよこ組の隣から出火ということにする。
3/4	幼年消防クラブ 修了式	12/13	3/21	・修了式には、消防署より来園があり1人ひとり消防士の方から表彰して頂いた。約束事の確認があった。
3/23	火災 火元：職員室	67/72	18/21 実習生2	・職員室という場所がどこか分からない子がいた。 ・火災を知らせる合図をいつもと違う合図(フライパンとすりこ木棒)で実施した。拡声器よりも音が響き、子どもたちも聞いたことを担任にしっかり伝えて行動していた。
備考	<ul style="list-style-type: none"> ・初期消火は基本調理師が消火器で行っているが、火元が調理室から遠い場合は近くにいる職員が対応するようにする。 ・地震の場合は、押し入れや机の下に避難し、揺れがおさまった後にホールに二次避難となっている。 			

安全点検状況

①遊具

点検日	破損箇所	対応
4/26(月)	<ul style="list-style-type: none"> ・雲梯のペンキの部分がはがれてきている。 ・登り棒の脚の所が曲がってきている。 ・跳び箱の端の所が破れてきている。 ・小人の家の所のボルトが緩んでいて、何度かはめていたが、ネジがなくなっている。 	新しい物を購入

②施設 設備

点検日	破損場所	対応
4/27(火)	・調乳室のドアのストッパーが止まらないことがある。	物で止めたりしている。
5/24(月)	・りす組の怪我用スポンジがはがれてきている。	テープでとめる。
6/21(月)	・以上児トイレのトイレトペーパーホルダーの突起が戻ってこない。	
7/28(水)	<ul style="list-style-type: none"> ・ドアのゴムの所が外れてきていて、テープで止めている。 ・以上児トイレのドアの修繕をお願いしたい。 	テープで補強 済
12/20(月)	・おむつを洗うところの水道の漏れが少々ある。	
2/28(月)	<ul style="list-style-type: none"> ・以上児トイレの女子トイレの便座の所に少しひびが入っている。 ・うさぎ組の棚の側面がザラザラしている。 ・押し入れのドアが固い。 	テープで補強 済
		テープをつける。

* 毎日居残りの職員によってその日の最終チェック

〔 内容：各クラス及び職員室 遊戯室 多目的ホール 調理室 教材室等の施錠等 冷暖房 確認時の時間帯記入 〕

V 危機管理

1) ヒヤリハット

月	月日	年齢	性別	内容
4月	4/14(水)	5歳児	女児	その他 ・鉄棒の上に座りたいという本児を支えて乗せ、安定し「自分で座る」と言ったので手を離れた途端に後ろへ回転したので、すぐに手を出し支えた。
6月	6/8(火)	0歳児	男児	転倒 ・机まで歩いて行って机に手をつこうとしたが、つかまりきれずそのまま机で目尻をぶつけて転ぶ。
7月	7/29(木)	2歳児	男児	その他(脱臼) ・手洗い場で泣いてきたので、叱られて泣いているのだらうと思った。しかし、いつまでも機嫌が直らず泣いていた。後で気付くと左腕を使わないので看護師に見てもらい脱臼の疑いがあった為、受診をした。
8月	8/24(火)	3歳児	男児	その他(嘔吐) ・午睡前布団で横になっている時、仰向けの体勢のまま急に嘔吐を始め本児がパニックになっていた。職員がすぐ近くで本児を見ていた為即座に気付き、体を下に向けて嘔吐できるようにした。
9月	9/16(木)	3歳児	男児	アレルギー ・昼食中咳がスタート、食後声の枯れと呼吸がゼーゼーする症状があった。看護師にすぐ診てもらい、アレルギー症状の可能性のあることから母親に連絡して迎えに来てもらう。本児はこの日風邪の症状があり、反応が出たのはアレルギー源以外の食材であった。 9/21(火) 1歳児男児 誤飲・アレルギー ・おやつの際に小麦アレルギーを持っている本児が誤ってマカロニを口にしてしまい、すぐに誤食に気付いた保育者2人で口の中に入っていたマカロニを取り出す。 9/27(月) 4歳児男児 衝突 ・戸外遊び時子ども同士でぶつかり、本児が木のアスレチックの階段で鼻を打つ。 9/29(水) 2歳児男児 転倒 ・2人1組のペアで手を繋いで整列している時に、本児とペアを組んでいた子が先に行こうとしていた為手を引いて並ばせた。保育者の手を振り払ったペアの子が転倒し、そこに本児も引っ張られた状態で転倒。ペアの子の後頭部に口元をぶつけ、口元から出血した。
10月	10/5(火)	3歳児	男児	転落 ・戸外遊び中友達と鬼ごっこをしている時に、滑り台から滑りながら逃げていた本児が滑り台の間回りから転落し頭を打った。 10/20(水) 5歳児女児 衝突 ・保護者対応をしている時に、子ども同士でおんぶをしており、本児が水道に顎をぶつけ歯茎から出血した。
12月	12/6(月)	5歳児	女児	転倒 ・戸外で子ども同士手を繋いでいる間を、本児が気付かずに通ろうとして顔から転ぶ。 12/15(水) 5歳児女児 転落 ・ブランコに乗っていた際に乗り方が良くなかったのか転落し、顎をすり下唇も切る。
2月	2/21(月)	3歳児	男児	衝突 ・戸外遊び時横から走ってきている友達に気付かず、本児もそのまま直進し衝突。上唇を切る。
3月	3/1(火)	3歳児	男児	切り傷 ・本児が友達と粘土で遊んでいる際、友達が持って来た粘土用ナイフを勝手に使ってしまったということが原因でそのナイフで頭を強く叩かれ少し出血した。
症状別	誤飲 1・アレルギー 2・ 切り傷 1・転倒 3・転落 2・ 衝突 3 ・ その他 2			

2) 防犯訓練

NO15

月	設定	ねらい	幼児の活動	反省・改善点・特記事項
5/19	・玄関から侵入 ・不審者か不明	・役割分担と内容確認・緊急時の笛の使い方・不審者かどうかの確認の仕方	・笛の合図で職員の方に寄り指示に従って避難する。	・戸外で広がって遊んでいると、特に未満児は避難に時間が掛かってしまう。 ・以上児も避難が遅れてしまう子がいた。 ・不審者と思わず近づく子がいた。
7/13	・玄関から不審者侵入 ・午睡中に侵入	・避難誘導 ・午睡中の対応	・笛の合図で起きたり起こしてもらったりして、危険が迫っていることを知り、保育者の側で身を守る。	・午睡時ということですぐに目覚めない子もいた。 ・各クラスの避難状況の把握が難しかった。 ・未満児クラスが玄関に近いので、気付いてからの対応が急がれる。
9/27	・不審者が裏門から侵入 ・けが人が出る	・笛の合図や伝達による避難、安全確保 ・負傷者の対応	・笛の合図や保育者の指示に従い、安全確保後、二次避難。	・笛での合図が意識づいてきているようで、未満児も早く気付けた。 ・調乳室の鍵の閉め忘れがあった。 ・ひよこ組に伝達するのにどうしても遅れが出てしまう為、次々に笛を鳴らしていくと良いように感じた。
11/17	・園外保育中に不審者と遭遇 ・避難誘導	・職員間の連携の取り方 ・不審者から子どもを守るための防御	・保育者の笛での呼びかけですぐに保育者の側に集まる。保育者の指示の下、避難。	・スムーズに避難できた。 ・子どもたちが怯えて走って避難しようとしていたので、安全に避難するよう声掛けをした。 ・園への連絡後、応援に来るのが早く、対応がスムーズだった。
1/20	・不審者が裏門より侵入	・避難誘導	・笛の合図や指示に従い、安全確保。 ・放送に従い二次避難する。	・不審者を見ても遊び続けていたが、笛の合図で速やかに逃げていた。 ・怖くて遊具に隠れ、室内へ避難するのに時間が掛かる子もいた。 ・ひよこ組への伝達・園長室への知らせの遅れがあった。保育者同士の「ほうれんそう」が出来ていなかった。
3/24	・園庭で遊んでいる時、不審者が棒を持って侵入 ・玄関からの侵入(2名)	・保育者の指示を聞き、部屋へ避難する ・2次避難でホールへ移動する	・園庭にいた園児は自己判断や保育士の指示で室内に避難。 笛の合図や報告で周知。・二次避難でホールへ移動。	・各クラスの対応が早く、しっかり鍵やカーテンが閉まっていた。が、一部閉め忘れあり。 ・園庭から室内に入る時は靴のまま避難する事を改めて徹底する。
反省	<p>・今年度は緊急時の笛の合図が子どもたちにもよく認知され、スムーズな避難に繋がっていた。</p> <p>・新型コロナウイルスの影響により年間計画通りにいかない所もあったが、できる範囲で工夫を行い様々な情報・現状を知る機会ともし、緊張感のある訓練となるようにしたい。</p>			

*子ども達も防犯訓練にも慣れどうすればよいかはわかってきているようである。*初期訓練 = 平成22年度より開始(22・23年度は年間3回ほど) *平成24年度から毎月開始(日程的に或いは職員の準備等に負担がかかっているように感じる) *平成25年度以降=25年度より隔月に実施(子ども達も忘れた頃に実施されるため慣れ親しむこともなく程々・といったところのように見受けられる。職員の方にも各人が2年位に一度当番が回ってくる程度のため無理なくこなせているように思う)

*感想=子ども達は「変な人」「不審者」などと呼ぶようになってきている。変装している職員姿を見抜くことはできない。しかし「危ない」「身に危険を感じている」のは理解できているようである。(漏れ聞こえた卒園生の話・あれな(防犯訓練のこと)〇〇先生がしとつとよ)とのうわさが出ているとのことらしい。関心の高さ?かな。

3) 業務委託契約締結および実績状況

NO16

業務内容	委託業者名および実施状況
消防用設備点検	末吉商会 KK 熊本市中央区新大江 2 丁目 17-10 TEL 096-362-2395 実施日 = 11/10 (6月の定期点検はコロナ禍の中中止)
非常通報装置保守点検	テルウエル西日本 KK 大阪府中央区森之宮中央 1-7-12 TEL 092-452-1518 熊本地区担当 096-361-5071 実施日 = 4/19 7/02 10/4 1/06
空調機フィルター点検	西部ガスリビング KK 熊本市中央区萩原町 14-10 冷暖房フィルター・室外機メンテ TEL 096-370-8680
電気保安管理業務	九州電気管理技術者協会 電気管理技術者 会員 池辺慎一郎 熊本県鹿本郡植木町小野 1022-7 TEL 096-273-4627 携帯 090-3609-2765 実施日 = 月 1 回
生ごみ処理機定期点検	生ごみ堆肥化研究所 熊本県八代市触柳上町 746-13 TEL 0965-33-8407
園庭樹木芝花等管理業務	(有) わかまつ造園 熊本市西梶尾町 559-13 TEL 096-245-2232 実施日 = 年間通しての芝生 樹木維持管理

VI 給食および食育活動

	月日	内容	感想及び課題
① 年 長 児 ク ッ キ ン グ	7/16	お泊り保育 カレー作り (人参 玉ねぎ ジャが芋)	・包丁の使い方が慣れている子、不慣れな子といたが見ていてヒヤッとする場面があった。子どもたちは楽しく取り組んでいた。
	10/26	サンドイッチ作り (食パンにジャムやマーガリンを塗り好みの大きさに切る)	・一つ一つ丁寧にバター、ジャムを真剣に塗っていた。包丁もパンは初めてで切りにくそうにしていたが、きちんと猫の手にして切っていた。パン同士をくっつける向きを間違ってしまう子もいた。
	11/16	フルーツヨーグルト (果物を食べやすい大きさに切り、ヨーグルトと和える)	・慎重にフルーツを切り、パイナップルなどは切りにくそうだったが、完成すると嬉しそうだった。桃やバナナは滑って箸で取りにくそうにしていたが、色々工夫して頑張っていた。
	1/18	三色団子 (三色それぞれの団子を丸め、熱湯の中に入れ、浮いた物から取り上げる)	・団子の作り方や団子の中に混ざっている野菜を聞いてびっくりしていた。お湯に入れるのが怖い子もいたが、しっかりと話を聞いていたのでやけどをする子はいなかった。すくうのに苦戦しつつも出来上がった団子はとてもおいしかったようだった。
	2/17	ホットケーキ (生地を作り、ホットプレートで焼き、ひっくり返す)	・ホットプレートに興味津々だが、少し触れて熱いと分かって、そのあとは怖いと思うのと同時に楽しく、ひっくり返していた。ひっくり返すのが難しいようだったが、いい色に焼けていた。
	3/9.10	クッキー作り (生地を作り、好みの型で抜き、	・クッキーの生地に必要なものについて興味を示し、かき混ぜるのは硬そうだった

		飾りつけをする)	が、楽しそうに混ぜていた。 NO17 型抜きもどの形にするか楽しんで選び、 抜いていた。珍しく型選びでけんかにな ることがなかった。飾りつけもし、出来上 がりを楽しみにしていた。
--	--	----------	---

	月	内容	感想及び課題
② 全 体 ク ツ キ ン グ	5月	グリーンピースの皮むき	・誕生会で食べるグリーンピースの皮むきをする。剥き方を示してあげると自分で剥き、中身を見ては珍しそうに手に取っていた。はじめは硬いさやを破けずに苦戦する子もいたが、次第にみんな自分で破けるようになると「こんなに豆が入っていた」と喜ぶ姿が見られた。グリーンピースは苦手な子が多いが少しでも食べてみようという気持ちにつながると良いと思う。
	7月	スイカの収穫・スイカ割り	・すいかの収穫の見学をしに行き、サイズの違いに気付いたり触ったり、叩いたりしていた。 ・目隠ししてのスイカ割に挑戦し、みんな楽しんで参加していた。夏らしいイベントに親しみながら外で食べるスイカの甘さや美味しさを感じることができた。あるクラスの子はスイカを棒で叩く事に抵抗を感じる子もいた。
	1月	団子汁会	・団子汁の団子丸めを行う。ちぎってみたり、丸めてみたり、伸ばしてみたりとなかなか触ることのない感触を楽しんでいた。給食の際には「これ作ったやつ？」と興味を示しよく食べていた。立食はいつもと違う雰囲気喜んでいたが、おしゃべりが弾み、ゆっくり食べる子もいた。
ば ん だ 組 ク ツ キ ン グ (年 中 児 ・ 年 少 児)	6月	たたききゅうり	・クッキングをするということで、とても期待感が高まっていた。めん棒を使って、きゅうりを叩くのもそれぞれ違った力加減でしており、楽しんで取り組んでいる。完成した叩ききゅうりをみんなで食べ、おかわりもよくしていた。苦手だと言っていた子もきゅうりを食べられていた。
	10月	スイートポテト作り	・さつま芋の皮むきやさつま芋つぶし、形作りの作業をする。おやつを作れるということで1つの工程を確認しながら楽しんで行っていた。おやつで嬉しそうに食べていた。
	1月	大根の漬物作り	・袋に入った大根を揉んでもらうと「硬い！」などの感想を言っていた。日を置いてできた漬物を見せたり匂いを嗅いだりもした。大根も軟らかくなり、変化にも気づいていた。食べると好き嫌いもあつたが、みんな食べる事ができた。漬物を初めて食べる子も多かった。
	3月	白菜のみそ汁作り	・だし汁から取ることで、鰹節の香りに興味を持っている子がいた。B グループは包丁で白菜を切る作業にも取り組み、料理することに親しめたと思う。普段は白菜やみそ汁を苦手とする子も今日はお代わりをしようとするほどに食べており、食事の楽しさを感じていた。

③ バイキング	クラス (年齢)	実施月	感想	NO18
	A (5歳児)	4月 7月 10月 1月	・今年度は、各クラス上手に配膳が出来、年度末の方になってくると、自分の食べられる量が把握できていた。 ・いつもと違う場所で食べられることが楽しく、おしゃべりが弾んでいた。	
	B (4歳児)	5月 9月 11月 2月		
	C (3歳児)	2月		
以上児合同	8月 12月 3月			

*誕生日のみ実施

④新メニュー

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
品数	2	3	5	8	2	5	1	2	2	4	2	1
感想	・今年度は、季節の野菜を取り入れつつ新しいメニューでも食べやすいように工夫して取り入れてみた。子どもたちの様子を見ていて、汁物離れが見られたので、後半は野菜多めの汁物を多めに取り入れ、少しでも慣れてくれるようにした。おやつは新しいメニューでもよく食べてくれていたので良かった。											

⑤手作りおやつへの取り組み

幼児期は消化吸収能力も未発達のため、成長や運動に見合った栄養を取ることが出来ない。そのため、おやつはこうした栄養を補給するために提供している。おやつ時には子どもの苦手な野菜などあまり好んで食べない食材を好みのおやつに入れて摂取するように工夫した。おやつは昔ながらのおやつを取り入れつつ、季節感の出るようなものにした。また甘いものだけではなく、おにぎりや団子など腹持ちの良いものも取り入れた。

⑥菜園活動

プランター	夏	冬
ひよこ組 (0歳児)	ピーマン フルーツトマト ミニトマト	
りす組 (1歳児)	トマト オクラ	
うさぎ組 (2歳児)	トマト ピーマン なすび	二十日大根
ぱんだ組 (3~4歳児)	ミニトマト きゅうり さつま芋	白菜 大根
きりん組 (5歳児)	なすび パプリカ	わけぎ
畑	すいか	大根 玉ねぎ じゃが芋
感想 ・各クラスで子どもたちと話し合い、植えたい野菜を決めたり、畑の植える野菜を手伝ったりして興味を持つように取り組んでいた。自分たちで育てて収穫した野菜が給食やおやつで出たりすると苦手でも食べることを楽しみにし、採れたての味を楽しんだ。自分たちで取った野菜をクラスでクッキングをし、調理過程を子どもたちが見て興味を持てるようにしていた。土の感触を楽しみつつ、苗を見せながら野菜の名前を伝え、植え方なども実際に見せながら子どもたちにプランターや畑に植えてもらった。自分たちで育てるという気持ちを持てるように取り組んだ。 ・色々な食材に触れ、食材の形・香りなどを知り、給食や食材に興味を持つように努めた。 ・心身の発達の糧にある乳幼児にとって、食生活は貴重な意味を持つ。食に関するかかわりを高め、家庭的な雰囲気作りや喜び、感謝を持って食事が摂れるように努めた。 ・季節に応じた旬の野菜を使い、行事食、郷土料理を取り入れ変化にとんだ給食であるように工夫した。 ・手作りおやつやクッキング保育によって素材に触れ食べ物に親しみを持つようになら、食事マナー等の食習慣を身につけ、健康な体作りを図った。		
*園芸担当報告 (公用の畑)		園庭の草取りも手のあいた職員で自主的にしてもらい畑の方も次に植えるものを見越して積極的にしてもらって助かった。夏場の草取りが大変なので、体は気をつけてやって頂きたいです。
4月	スイカ植え 9/21 じゃがいも植え	
7月~8月	スイカ収穫 12/7 じゃがいもほり	
3/16	畑耕し (次のスイカ植えのため)	

⑦カウプ指数（肥満度指数）

NO19

クラス (年齢)	1学期平均（5月）			2学期平均（11月）			3学期平均（3月）			年間クラス 平均指数
	身長cm	体重Kg	指数	身長cm	体重Kg	指数	身長cm	体重Kg	指数	
ひよこ組 (0歳)	71.5	8.9	17	76.8	10.0	16	82.0	11.0	16	16
りす組 (1歳)	81.8	11.2	17	86.0	12.2	16	90.2	13.0	16	16
うさぎ組 (2歳)	91.3	13.8	16	94.7	14.7	16	98.0	15.5	16	16
ぱんだ組 (3歳)	97.2	14.7	16	100.4	15.6	16	103.5	17.0	16	16
ぱんだ組 (4歳)	106.0	17.4	15	109.1	18.5	15	112.1	19.5	15	15
きりん組 (5歳)	111.8	19.3	15	114.3	20.4	16	116.4	21.4	16	16
平均	16			16			16			16
評価の基準	13未満 やせすぎ 19から 22 太り気味			13~15 やせ気味 22以上 太りすぎ			15~19 標準 30以上 肥満			
感想	<ul style="list-style-type: none"> ・未満児は後半に体の動きが活発に動かすことが出来るようになるため指数が減っていき、以上児は体を動かすことにより食事の食べ込みなどが出来るようになるため指数が増えた。が近年、やせ気味の子が増えてきており、新たに家庭での食生活の見直しが必要になってきているように感じる。 ・秋の運動会などの行事等で体を動かすので体力作りに合うような献立を目指して提供した。 ・肥満指数は平均では標準になっているが、最近によく食べる子と食べない子の差が出てきている。極端に痩せている子や肥満な子はいないが、なるべく皆が同じくらいに食べてくれるように工夫していきたいと思った。 									

⑧食育活動（絵本 紙芝居 人形劇 カルタ）

絵 本	紙 芝 居	人形劇・カルタ パネルシアター・お話
<ul style="list-style-type: none"> ・グリーンマンのピーマンマン ・なつやさいのなつやすみ ・たべるのだいすき！ ・かむんだよ ・のりまき ・おいもほり ・おおきくなるっていうことは ・おいしいあじのおてつだい ・やさいもぐもぐ ・だっこべんとう ・カレーライス ・にんじんとごぼうとだいこん ・もちつきぺったん ・もぐもぐがじがじ ・ライオンさんカレー ・ふくらめおもち！ 	<ul style="list-style-type: none"> ・いっしょがいいね ・じゃがいも じゃがいも さつまいも ・ふらふらふーちゃん おたすけメニュー 	<ul style="list-style-type: none"> ・ピーマンマンの人形劇 ・食育ジャンボカルタ ・食育カルタ ・おべんとう ・配膳の仕方 ・よふかし大魔王
	<p>感想</p> <ul style="list-style-type: none"> ・今年は年齢で分かりやすい内容を選んであったので、子どもたちはいつもよりも理解していたように感じた。 ・以上児になると興味を持ち、聞いた話を思い出しながら実際にできているかを確認していた。 ・未満児では子供が分かりやすいような内容の絵本などを選んで少しでも食物に興味を持てるように工夫して読み聞かせていた。 ・少しでも食事などに興味を持てるように意識づけを各クラスなりに取り組んでいた。その時期に応じた内容を選んで子どもたちに季節や行事食等の食べ物に興味を持てるように選んでいた。 	

1) 地域活動事業

	内 容
① 子育て支援事業 *エンゼルキッズ 主催	コロナウイルス感染症拡大防止に伴い2年間中止
② 子育てマップの会開催 *会場と開催日会場持ち回り	コロナウイルス感染症拡大防止に伴い2年間中止
③ 子育ての集い開催 *主催 *協力 *開催日と場所	コロナウイルス感染症拡大防止に伴い2年間中止
④ 園庭解放・・・ 園見学・・・	*新規入園希望者は希望園の見学がないと入園申請ができないため状況を見ながら希望者は調整しつつ案内を実施した。13世帯の見学者があった
⑤ 夏祭り (保護者の会主催)	コロナウイルス感染症拡大防止に伴い中止
⑥ 運動会 10/9 (土)	*縮小にて実施 例年だと14:00頃までのところ今年度は午前中で解散 保護者の参加者も子どもと同居人の2名までと限定。親子競技は密を解除するために中止。参加人数も限定したためさほどの混雑も回避できると思 い専門の警備もおこななかった。 *子どもたちの種目は例年通り行う。子どもたちは元気いっぱい喜んで参 加し盛り上がっていた。 ほぼ昨年と同様の動きであった
⑦ クリスマスお祝い会 12/12 (土)	*縮小にて実施 出し物等に関しては例年と変わらなかった *保護者の参加者は運動会と同じで、子どもと同居人の内2名までと限定 保護者の皆様にはソーシャルディスタンスを守って頂き参加して頂く。 *サンタさんの登場や手作りケーキの手渡し等も各クラスで渡すなど細や かな配慮の中で無事終わり保護者の皆様からも喜ばれていた。 *参加者=全世帯数参加
⑧ 個別面談 (開始初年度平成21年度 「保護者支援」として位置 付けたい)	コロナウイルス感染症拡大防止に伴い2年間(令和2年度・3年度)中止
⑨ 一時預かり自主事業	コロナウイルス感染症拡大防止に伴い中止 *電話での問い合わせが年間7~8件近くはあったがお断りした。 一つには自主事業としての枠組があるため活用しにくいこともあってい る。 今後の課題でもある。
⑩ 拡大会議	コロナウイルス感染症拡大防止に伴い2年間中止

2) 世代間交流事業

① フォレスト熊本交流会 老健施設訪問 交通手段: 往⇒徒歩30分 復⇒施設の公用車	コロナウイルス感染症拡大防止に伴い2年間中止
② 秋の高齢者と園児の ふれあい広場	コロナウイルス感染症拡大防止に伴い2年間中止
③ 春の高齢者との交流 (平成29年度より開始)	コロナウイルス感染症拡大防止に伴い2年間中止
④ 敬老の集い	コロナウイルス感染症拡大防止に伴い2年間中止 しかし子どもたちは園内でミニミニ発表会を行い好評であった。

3) 早朝・延長保育事業実施状況

NO21

(統計は月～金 早朝保育時間 7:00～8:00 延長保育時間 18:00～19:00)

実施.年月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計(名)
1年度保育日数	20	19	20	22	21	19	21	20	20	19	18	21	240
2年度保育日数	25	23	26	25	25	24	27	23	24	24	22	26	294
3年度保育日数	25	23	26	26	25	24	26	24	24	24	22	26	295
1年度早朝	254	271	286	343	271	315	367	324	295	306	259	349	3,640
2年度早朝	201	153	276	181	157	219	218	163	182	185	180	204	2,319
3年度早朝	211	180	281	232	241	234	271	254	251	176	184	290	2,805
1年度延長	151	149	154	158	126	147	164	147	138	119	109	123	1,685
2年度延長	105	94	128	112	116	118	113	122	123	152	165	239	1,587
3年度延長	190	175	194	197	155	146	194	201	208	153	134	233	2,180
比較	年間平均(名)			月平均(名)			一日平均(名)						
1年度早朝	3,640			303.3			15.1						
2年度早朝	2,319			193.3			7.8						
3年度早朝	2,805			233.7			9.5						
1年度延長	1,685			140.4			7.0						
2年度延長	1,587			132.3			5.4						
3年度延長	2,180			181.6			7.4						

*早朝保育：7:00開園 早出の職員は6:50出勤 一月に2～3回 1日70分の早出勤務 その後は普通勤務となる。

*延長保育：平成22年度途中より職員の超過勤務の軽減のため、最後の迎え後の10分を加算して超過勤務時間とみなしている。

*延長保育利用料（標準時間）として平成20年度後半より18:00から18:30までを200円徴収し 18:30を過ぎると100円加算して徴収している。短時間保育の方々は8:45～4:45を設定している短時間保育の方も年間4～6人程度は留用があっている。

*職員は1月に2～3回の居残りがあり早朝 延長合わせて一月平均4～5回の回数でローテーションを組んでいる。

Ⅷ 職員研修

1) 派遣及びオンライン

	感染症対策研修会 労務研修「同一労働同一賃金」労務管理 「乳幼児の心と体の健康」シンポジウム	2 2 1	NO23 東京都看護協会 オンライン 母子健康協会
その他	発達障害を抱える子どもを支える保育 法人会計研修会 その伝え方適切ですか 保育をどうしよう未来会議 笑顔いきいき特別支援教育 夏のワークショップ 子どもと保護者への関わりを学ぶ 「新型コロナウイルス感染症の現状と今後の見通し」 尚綱食育推進シンポジウム CODOMON オンライン説明会 「保育士採用に関する無料オンラインセミナー」 通じる愛の実践・・・発達障害を持つ・・・」	3 1 1 2 1 1 3 1 1 1 1 1	ZOOM 対面 オンライン オンライン 推進事業ブロック研 ZOOM ながさき乳精研 ZOOM 自主研修 ZOOM YOU TUBE 放送大学 オンライン ZOOM ZOOM 日本医療福祉情報協会 YOU TUBE
学校との連結	学校と保育所との連結（小学校） 託小校区 保育者研修会 幼保小中連携 校区園長会	1 2 2 1	対面 対面 対面 当園 対面
	小計	90名	

感想

コロナ禍の中での研修参加は重たいものがあつたが、職員の中には研修意欲に燃えている職員も多く見かけた。とても良いことではあつたが現状では今年度も最善は尽くしては見たが結果としては上記の通りで、やはり保育に関する実技面での研修がないのは仕方のないことかもしれない。

2) キャリアアップ研修及び単位取得状況

【平成30年度~令和3年度 3年間の取得分】令和4年3月31日現在

職域・必須単位	氏名	取得単位	感想
副主任2名 3分野必須	A	6分野	最初国が予定されていた 令和3年度までに必要単位の 取得に関しては各自の努力に よりほぼ取得された。 今後の園の保育の質の底上げ のためにも大いに活躍を期待 したいと思う。
	B	7分野	
専門リーダー 4分野必須	C	5分野	
	D	7分野	
分野別リーダー 6分野必須	F	6分野	
	G	3分野	
	H	7分野	
	I	7分野	
	J	4分野	
主任保育士1名	K	準必須 済	

※ 令和4年度より上記のメンバーの研修は必須条件となっていたが、新型コロナウイルス感染症流行により、処遇改善のための取得単位は2年延期された。処遇改善手当が各職務に応じて支給されている。研修の

ための資格条件として園長の推薦が必要となっている。

NO24

取組
キャリア
アップ
の
体系

上記キャリアアップ受講の研修費用と研修日数（時間）は公認、但し交通費は自己負担。日当なし。この研修は各個人の取得科目になるため全面的に公用とすることを避けた。1分野につき15時間を要するため2日半の日数を要する。現状として上記の取得単位については熊本県主催の研修に参加のため研修費に係る費用負担はない。参加費等が発生した場合は園負担とする。研修期間が長い間その間の日常の保育は他の職員で補うことになる。お互いのため理解しあいながら進めてきた。全員が全分野取得を目指し、保育の質の向上を図るねらいがある。上記該当者のみではなく経験年数が不足等・・・の職員も時期がくれば次のステップとして取得を考えている。令和2～3年度においてはコロナウイルス感染症拡大に伴うリスクが生じ十分な研修の機会を得ることができなかつたが、オンラインを使つての受講等が計画されるなどの工夫がされたためそれらを活用。上記のように各自が取り組まれ単位取得ができた。今回取得できていない職員はこれからも徐々に取得に向けて取り組みたい。職員全員がどの分野でも十分な活躍ができるようになってほしいと希望している。

3) SDS 園内研修及び福利厚生

種 類	内 容
1) 法人の精神	<ul style="list-style-type: none"> * 聖嬰会の精神を深め保育に生かす努力を続ける * 24年度より職員会議の前に創立者の伝記や遺稿等を読みながら、法人の精神を深めていくための手段としている。今年度も継続。 * 朝礼を行う時間のゆとりがないため、朝礼伝達表をとおして「典札」「創立者の記念すべき日」「修道会の記念日」等を思い起こす記事の掲載に努めた。 * 講話等により理解できる範囲でお互いに聖嬰会の精神に沿った保育及び園の方針に沿った活動ができるようにその都度熟考しながら進めている。
2) 歌唱指導	<p>指導者：岩代千加子先生⇒地元の声楽家 サークル等を主催 コンサート等を開催 実施日：4/23 5/26 6/22 7/26 9/14 10/18 11/9 1/13 2/18 3/10 計10回</p> <ul style="list-style-type: none"> * 本格的な声楽家の訓練に戸惑いながらも続けている 指導者の優しさの中にも本音の指導に頷きつつ質の向上に努めている。毎年春には「お花見コンサート」が県立劇場で行われ本園は賛助出演で招待を頂いての参加となっているが、昨年度も今年度もコロナウイルス感染症拡大防止のため中止だった。今年度卒園児は昨年度も出られず体験できなくて残念であった。
3) 救急訓練	<ul style="list-style-type: none"> * 「人口呼吸器 118 ユニット」により毎月全職員で訓練の日を設けて実施している。器具はあっても全職員誰でもいざというときに使いこなせるためであり、年に1回は発売元の方が来られて器具の点検と訓練指導が行われている。なお実際の酸素ボンベを使用しているため訓練で使いきりの時は「酸素ボンベ」の交換を行う。 ※令和3年度の訓練日 4/9 5/10 6/10 8/9 9/9 10/12 12/7 1/11 2/10 3/9 計10回
4) 職員福利厚生 (職員研修旅行)	<ul style="list-style-type: none"> * 職員の研修親睦旅行は昨年度と同じく今年度も日程の都合が合わず中止となる。 職員親睦会（歓迎会・年度初め会・忘年会・お別れ会・ご苦労さん会は弁当や仕出し）
5) 健康診断	<ul style="list-style-type: none"> * 昨年度はウイルス感染症拡大防止のため中止となったが、今年度は早々の申し込みを行うが、コロナウイルスの予防接種等との絡みがありゆっくり様子を見ながらということで集中的に9月に実施した。要精密検査の職員は個人で受診を済ませていた。
6) 細菌検査	<ul style="list-style-type: none"> * 細菌検査：赤痢菌 サルモネラ菌 O-157 *毎月実施 受検者：調理担当者2名 乳児担当者5名 主任保育士2名 計9名（1名は年度途中より産休・育休に入る）

7) ノロウイルス	*ノロウイルス抗原定性：調理師2名 年1回・・・1/8名 結果共に陰性 NO25
8) 退職共済会	*福祉医療機構退職共済加入

XI 全体動向

月日	子どもの活動		運営管理面から	
4/1	始園式	4/3	入園式 4名	<ul style="list-style-type: none"> ・未満児遊具「ナナちゃん」補修工事開始 77.000円 ・室内扇風機取替作業 ・調乳室LED取替工事 (忘れられた多分)
4/15	幼年消防クラブ結成式	4/14	熊本地震から5年目 無くなられた方々の冥福を祈る	
4/16	誕生会			
4/30	子どもの日祝福式 (櫻井師に依頼)	4/24	クラス懇談会紙面に行う	
5/14	蟻虫検査	5/15	おみしり遠足 (雨天により室内)	<ul style="list-style-type: none"> ・プール日よけ塗装他工事 253.000円 ・正門アーチ塗装 33.000円 ・自転車置場兼ごみ収集仮置き場設置 275.000円
5/11	内科健診			
5/27	歯科検診	5/31	聖母行列 保護者見学なし	
5/21	誕生会			
6/9	託小との接続会議	6/18	誕生会	<ul style="list-style-type: none"> ・オルガン修理 21.450円
6/4	フッ素塗布0~2歳			
6/29	プール開き		午睡前絵本読み開始 4年経過8A・BCクラス (Aのみだけの本読みは平成25年度より開始)	
7/7	七夕まつり	7/9	誕生会	アップライトピアノ調律 9.900円
7/16・17	お泊り保育 (カントリーパーク)	7/26	夏季混合保育開始	
		7/31	夏祭り縮小開催予定が雨天により中止	
7/10	バルサン消炎			
8/11	園内上映会	8/20	誕生会	<ul style="list-style-type: none"> 舟形ビート版5枚 9.600円 カーテンクリーニング代45枚 125.510円 防犯カメラ修理費 181.500円
8/18	熊本市行政指導監査 (チームスにより実施)	8/27	混合保育終了	
8/27	水泳大会			
9/16	園内で職員と子どもたちの「ミニ敬老の集い」を楽しく開催	9/17	誕生会	<ul style="list-style-type: none"> 感染予防紙芝居 5.940円 CDプレーヤー 112.200円
		9/30	運動会予行練習 I	
10/1	「守護の天使」本園の祝日	10/7	運動会予行練習 II	<ul style="list-style-type: none"> 計器測定(体重・身長計) カラー不織布 6.300円 オルガン修理 9.000円 玄関インターロッキング洗浄 132.000円
10/9	運動会	10/21	秋の遠足 (中川鶴公園・渡鹿公園)	
10/14	フッ素塗布II			
10/22	誕生会	10/28	ハロウィン	
11/11	ボランティアの日	11/10	保育参観・参加者92.5%	<ul style="list-style-type: none"> ・少年写真新聞社 24.156円 ・スチームコンベクションオープン 1.210.000円
11/12	園外保育	11/11	七五三祝福式	
11/	感謝デー県警機動隊	11/15	感謝デー(中央消防署)	
		11/26	誕生会	
12/2	お祝い会予行練習 I	12/16	お祝い会予行練習 II	<ul style="list-style-type: none"> ・南日本遊具総合点検 19.800円 ・消防設備修理 16.280円 ・オルガン修理 ・園庭工事 ・「心のともしび」購読費 18.018円
12/9	Aシルエット劇場	12/18	クリスマスお祝い会	
12/18	誕生会	12/24	クリスマスパー	
12/28	保育終了の集い			

				NO26
1/4 1/21	年の初めの集い 誕生会	1/11 1/13	餅つき会 だご汁会	・水道メーター取替
2/3 2/10 2/14 2/17	節分 フッ素塗布Ⅲ かるた大会 縄跳び大会	2/12 2/18 2/24 2/25 2/28	焼き芋会 焼き芋会 マラソン大会 誕生会 内部監査（平野スエ子）	・幼児用便座取替 27.500 円 ・水道関係修理 5 か所 45.000 円
3/2 3/4 3/4 3/11	ひな祭り会 幼年消防クラブ修了式 （消防署員来園） 卒園記念写真撮影 3月誕生会・お別れ会	3/3 3/7・8 3/22 3/26 3/29	A 修園遠足 A クッキー作り 次年度入園説明会 卒園式 年度末終了式	色画用紙 ポスターカラー 16.038 円

環境部写真係

写真配布回数 年間 10回 / 卒園アルバム代金 徴収回数 5回

～感想、反省～

- ・運動会、お祝い会の写真の展示期間に配慮した。期間が長いと保護者への配布も遅くなるため、また、Webでも閲覧できるため、期間を2週間にした。
- ・年度末は行事が集中し、アルバムと貼り出しの仕事が一気に来て大変だったが、声を掛け合いながら協力して仕事に取り組むことができた。
- ・ホワイトボードに全クラスの写真を貼り出したことで、写真の集計、注文を一度に行うことができ、仕事の効率化にもつながった。その反面、子どもが写真を触り、掲示している写真が曲がっていたり、汚れていることも多々あったため、集計の時に念入りに確認する必要がある。
- ・コロナの影響で休園もあり、卒園記念写真の撮影も延期になった。そのため、卒園式前にきりん組への配布が間に合うように、写真の展示→集計→野田写真館に注文のやり取りを例年より速やかに行う必要があった。

～次年度に向けて～

- ・今年度は、誕生写真が複数枚撮りっぱなしで1枚に選んでいないクラスがあり、注文の際滞り、困ることがあった。クラスの担任は必ず1枚に厳選してから、カメラを戻すようにしていただきたい。
- ・今年度も、アルバムの先にできる仕事（名札や色塗りなど）を前もってしていたので、年度末に慌てて取り組むことがなく、余裕をもって貼り出しの仕事に専念できた。来年度も先にできる仕事は分担して取り組みたい。

(毎月の標語)

月	内容
4	いつも幸せなほほえみを贈りなさい。あなたがたのこころを贈りなさい。
5	愛のために働けばそれはそのまま平和のために働いたことになります。
6	野に咲く花みたいに優しく強く。
7	あなたのこころがたからもの
8	あなたの替わりなんてどこにもいないんだから。
9	一期一会 大切な大切なあなた。
10	しあわせってすごく近くにあるんだって。
11	喜んで与える人はすばらしいものを人に与えることができます。
12	報いを求めない働きこそ人を育てくつろがせ平和をもたらすのです。

1	特別なことを求めないようにしましょう。大切なのは自らを与えるということです。NO27
2	自分を信じてまっすぐまっすぐ。
3	祈るとき、わたしたちは神さまの愛の光になります。

(毎月目標の反省)

- ・目を惹くように飾りつけを頑張った。
- ・漢字も読めるようにふりがなをつけたら良かった。
- ・掲示するのが遅れることもあった。声を掛け合い忘れずに月始めに掲示するようにしたい。
- ・今年度はホワイトボードに写真が掲示されることが多かったため、室内に掲示することができない月もあった。

Ⅶ 令和3年度の取り組むべき課題に対する対応

1) 施設・設備整備等に係る事項

課 題	金 額	対 応
自転車置き場兼ゴミ出し仮置き場	275.000 円	マインド KK
プール上家伸縮日よけ鉄骨部塗装替工事	253.000 円	マインド KK
保育室扇風機取替工事	418.000 円	エコ・ステーション
遊具補修工事	96.800 円	南日本遊具サービス
跳び箱 ST6 段 (上部ライン有)	85.000 円	KK トヨタ体育教室
園舎内カーテンクリーニング 45 枚	125.500 円	KK フジオ

2) 労働環境

- 1 休日と有給休暇の取得を効率的に行う**
- ・バースデイ休暇制を導入する＝ほぼ全員の職員が休暇を取得していた。「バースデイ休暇」と位置づけで休みが取りやすかったようである。今年度で4年目が経過
 - ・時間内の退勤と休憩の利用＝時間内の退勤は概ね守られていたようである。短時間勤務者の職員は時間通りの勤務が概ね出来ていた。ただ休憩時間が十分利用できない。休憩室が確保できていないのは難点である
 - ・働きやすい職場作り＝職員間の風通しを良くすることは何よりかなあと思う。よく協力し、声掛けを行いながら仕事が進められていた。行事の時多忙な時はお互いに思いやりを示しつつ事が運んでいた。若手職員が多くなる中で、中堅職員は良く声掛けを行いながら進めていた。
- 2 働きやすい職場作り**
- ※職員間の風通しが常に良好であること。
 - ・各自が努めていたように見受けられる。職場内での出来事はできるだけオープンであるように園長として勤めてきたが、実際はどうか？
 - ※問題意識を共有できる職場であること。
 - ・お互い自分の立場、係等を理解しながらそれぞれに努めておられたように思う。
- 3 保護者との関係**
- ・透明性のある園作り・・・「ホームページ」には情報公開（財産目録、資金収支計算書、事業活動計算書、貸借対照表、事業報告書）を行う。その上毎月の行事予定、給食便り、保健衛生関係のすくすく便り等及びお知らせをホームページに掲載している。今年度はHPの書き換え、貼り付けが思うように出来ていた。
 - ・連絡帳等を通して感じさせられるものとしては、「子どもの立場で」ことを見て頂ける保護者の

方が少なくなってきたように感じる。子どもの健康面だけではなく気持ちの面においてももう少し・・と思うところがあるように思う。しかしこれらを含めて保育園が抱えている課題かもしれないと思う。考え方 とらえ方の相違を感じる。

- 保護者の皆さんも園に対しては比較的好意的に見て下さっているのではなかろうかと感じる事も多々見受けられる。

以上